

発行日
2023年
6月25日



今週のお祈り
聖霊降臨後第4主日 (特定7) 特務
すべてのよい賜物を造り、これを与えてくださる神よ、み名を愛する愛をわたしたちの心に植え、まことの信仰を増し加え、すべての善をもって養い、み恵みのうちにこれを保たせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

皆さんは「アガパンサス」という花を知っていますか？ 梅雨の時期に咲く青紫色の花で、茎がすっと伸びた姿が特徴的。教会にもきれいに咲いています。町中でも見つけてみてね。名前の由来は次週に！

今週の聖書 マタイによる福音書 10:24-33
24 弟子は師を超えるものではなく、僕は主人を超えるものではない。25 弟子は師のように、僕は主人のようになれば、それで十分である。家の主人がベルゼブルと言われるのなら、その家族の者はなおさら悪く言われることだろう。」26 「人々を恐れてはならない。覆われているもので現されないものはなく、隠れているもので知られずに済むものはないからである。27 私が暗闇であなたがに言うことを、明るみで言いなさい。28 耳打ちされたことを屋根の上で言い広めなさい。29 二羽の雀は、一アサリオンで売られているではないか。だが、その一羽さえ、あなたがたの父のお許しがな



ければ、地に落ちることはない。30 あなたがたの髪の毛までも一本残らず数えられている。31 だが、恐れることはない。あなたがたは、たくさんの雀よりも優れた者である。」32 「だから、誰でも人々の前で私を認める者は、私も天の父の前で、その人を認める。33 しかし、人々の前で私を拒む者は、私も天の父の前でその人を拒む。」

聖書からのメッセージ 『恐れるな』 司祭 池 星照
今日の福音書は、イエス様が神の国を宣教するために12人の弟子を派遣する前に12人の弟子たちに指示した内容を含んでいます。イエス様は自分に従う弟子たちが自分の名前のために世の中から受ける迫害と敵対感に直面すると警告する内容です。また、イエス様は弟子たちが神の恵みの中で保護を受けるので自信を持って行きなさいという励ましの内容も含まれています。イエス様は今日の福音書を通して弟子たちに「恐れるな」(26節、28節、31節)という話を3回もおっしゃっています。イエス様はなぜ3回も「恐れるな」と言ったのでしょうか。この言葉の意味は、今日を生きている私たちに敵対し、私たちを殺そうとしている者も神様が守ってくださるのだから、「堂々と行きなさい」という意味になるのです。